

宮崎産養殖魚を東京都の学校給食へ提供！

-生徒から感謝のお手紙が届きました-

本会では、国産農林水産物等販売促進緊急対策支援事業の一環で東京都の学校給食へ食材（宮崎産養殖ブリ）の提供を支援する取り組みを実施している。本事業は、2021年3月まで実施され、累計で約10,000kgの宮崎産養殖ブリが関東方面の学校給食へ提供される予定である。

今回、東京都足立区立高野小学校の1年生～6年生、青空（特別支援学級）より感謝のお手紙が届きましたので紹介します。

『学校からのお手紙』

本校では、『ブリの照り焼き』を給食でいただきました。日頃は、限られた給食費で魚の切身は、低学年30g/枚、中学年40g/枚、高学年50g/枚の規格となっておりますが、今回各学年10gずつ大きく、厚みがあり、生徒たちはとても喜んでいました。薄味の照り焼きでしたが、脂ものって、残さいはありませんでした。希望者でお礼のお手紙を書きました。文や文字の間違えや失礼な言葉使い等があると思いますが、生徒たちの気持ちをお届したくお送りいたします。

先日、東京では再度『緊急事態宣言』が発令されました。学校は、規制のある中ですが通常の学校生活をおこなっています。漁業関係者の皆様におかれましても、ご苦勞がたくさんあることと思いますが、美味しい魚をいつも楽しみにしております。これからのご健勝お祈りいたします。美味しい『ブリ』をありがとうございました。

『生徒からのお手紙』

- ・今日の魚は、脂がのってて美味しかったです。おかわりをしました。（1年生）
- ・美味しかったです。また食べたいです。色々なお魚を食べたくなりました（2年生）
- ・ブリありがとうございます。こんなに美味しいブリはじめて食べました。（3年生）
- ・ぼくは、魚がきらいだけどこのブリは美味しかったです。ありがとうございます。（4年生）
- ・身がふっくらしていてとても美味しかったです。僕も出世魚のように出世します。（5年生）
- ・今回、ブリを通して命の大切さを知りました。また美味しいブリをお願いします。（6年生）
- ・ブリがすごく美味しかったです。宮崎のお魚を食べたくなりました。（特別支援学級）

